

お買い物上手はだれ？

～商品やサービスの選択・購入に必要な力を身につけよう～

(総授業時数：10時間)

実施学年、教科など

第2学年 技術・家庭（家庭分野） B 家族と家庭生活（4）家庭生活と消費 わたしたちの消費生活と環境

単元（題材）の目標

- ① 家庭生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用を意欲的に行おうとする。
- ② 自分の家庭生活を振り返り、課題を明らかにし、消費生活の問題点を改善する方法を自分なりに考え工夫する。
- ③ 環境保全を視野に入れた消費活動を自分なりに考え工夫する。
- ④ 家庭生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができる。
- ⑤ 消費者として必要な知識を身につけ、物資・サービスの適切な選択、購入及び活用について説明できる。

学習の評価

- ① 家庭生活に必要な物資・サービスの選択・購入のための情報を意欲的に収集・整理している。
- ② 自分の家庭生活の問題点を見つけ、環境に配慮した消費生活を工夫しようとする。
- ③ 物資の活用と廃棄が適切にできる。
- ④ 物資の選択・購入について、消費者として必要な知識を身につけ、これに基づき賢い選択をすることができるようになる。

展開の特色

- ① 単元の構成は、学習指導要領の項目「B 家族と家庭生活（4）家庭生活と消費」の中から、家庭生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用を意欲的に行えるようになることを目指す。
- ② 消費行動がもたらすごみの問題や環境破壊の問題は、大きな社会問題となり、消費のあり方が問われるようになってきている。また、社会の現状として多重債務の問題、自己破産やカード破産、悪質商法の被害、インターネットによる被害やトラブルなど、お金の使い方や商品の選択・購入のトラブルも多く発生している。特に、インターネットや携帯電話を使った購入のトラブルは、中学生段階でも多く発生しており、この時期における消費者教育や金銭・金融教育が必要であると考えられる。
- ③ 自分の生活から課題を見だし自分の生活を向上させ、消費者としてあるべき態度や自覚を深めることをねらいとしている。
- ④ 実践的・体験的活動を取り入れ、意思決定していくシミュレーションの学習活動を繰り返すことで、学んだことを実際の消費生活に活かせるようにする。
- ⑤ 一人ひとりの消費活動は小さくても、社会全体として捉えると大きな影響力があることを自覚させ、消費者としての義務や責任を理解させるとともに、主体的に社会とかかわる能力や態度を育て、日々の消費生活の中で活かしていくようにする。
- ⑥ 本題材は、多様化した販売方法を知り、その問題点や利点を理解させるとともに、消費者としての権利と義務、また、責任ある行動とは何かを考えさせる。たくさんの情報や物の中から本当に必要なものを見極め、選択したり、購入したりする力を身につけることが大切であると考え、物資・サービスの選択と購入について具体的に学習させる。

入門ガイド

小学校における入門ガイド

中学校（社会）における入門ガイド

中学校（技術・家庭）における入門ガイド

実践事例

幼稚園における実践事例

小学校における実践事例

中学校における実践事例

2 学年

高等学校における実践事例

資料

金融教育に関する年間指導計画の例

資料

指導計画

時数	ねらい	学習内容・学習活動
1	商品の選択と購入 ・商品はどのように選択すればよいのだろうか? ①シャープペンシル 「シャープペンシルを購入しよう!」 ②筆箱点検 「あなたの筆箱の中身はいくら?」 ③商品購入時のマーク ・課題把握	○シャープペンシル購入のシミュレーション ○筆箱点検 ○商品購入の際に目にするマークを確認するためのクイズ ○①～③に基づく自分の消費行動の課題把握 意欲的にシミュレーションに取り組み、その中から自分の消費生活の問題点を見つける。 《予想される課題》 ・購入する際に必要性を十分に考えていない。 ・購入する際に選ぶポイント(条件)などあまり考えず、賢い選択ができていない。 ・いろいろな情報(マークなども含む)を活用していない(知らない)。 ・どんなものにどれだけお金がかかっているか考えていない(知らずにいる)。
2		
3(本時)	・「さまざまな販売方法を知ろう」 ・「お買い物上手はだれ?」	○販売方法の利点や問題点 ・販売方法の特徴や利点と問題点を考え、付箋紙に書き、班でまとめる。 ○商品購入の方法をシミュレーション ・「ハーフパンツを購入しよう!」の意思決定をしながら考える。
4	・「さまざまな支払い方法を知ろう」	○即時払い・前払い・後払いの特徴 ・さまざまな支払い方法と自己破産についても学習する。
5 6	・消費者としての自覚 「こんなときどうする?」 「知っておこう!消費者としての権利と義務」	○商品・サービス利用の際のトラブル解決、携帯電話の支払いに対するトラブル(ケーススタディ) ・自分の消費生活のあり方について振り返る。 ○消費者の権利とともに、消費者が果たすべき義務を知る。
7 9	・環境に配慮した選択 「我が家の消費生活レポート」 「我が家の工夫をみんなに紹介しよう」	○環境に配慮した選択 ・宿題を参考に「我が家の工夫」を項目(電気、水、ゴミなど)ごとに整理してまとめ、班ごとに発表する。 ・発表をもとに自分の家でできることを考え、実践する。
10	・これからの消費生活 「あなたならどうする?」 ケースA 遠足のお昼ご飯 ケースB タンスの整理 「お買い物体験レポート」	○これからの消費生活 ・自分の変容を確認するために、もう一度実習(ケーススタディ)をする。 ・適切な物資の購入・活用の実習(ケーススタディ)をする。 ・これからの消費生活について、実習(ケーススタディ)をする。

金融教育の視点	指導上の留意点	その他(資料など)
◇商品はどのようにして選択・購入すれば良いのかを考える。 ◇お金の大切さを自覚し、自分の生活を見つめ直しながらお金とのかかわり(無駄がないか)を考える。 ◇物資・サービスの選択・購入のための情報を収集・整理できるようにする。 ◇選択・購入に当たっては、本当に必要かどうかを考えることが大切であることに気づくことができるようにする。 ◇物資・サービスの購入の視点と表示の意味を理解する。	☆事前にアンケートをとり、生徒の実態を把握しておく。 ☆興味・関心を喚起するために生徒にかかわりが深い事例を選ぶ。 ☆具体的に考えることができるように、カタログや価格、商品の拡大図などを用意するようにする。 ☆表示マークを用意しておく。	・アンケート ワークシート(→P.112) No.1 ・「商品はどのように選択すればよいのだろうか?」 ・「自分の商品の選び方を筆箱点検で確認しよう」 ワークシート(→P.111) No.2 ・「商品のいろいろなマーク」(福岡市技術・家庭科研究会で作成) ・情報収集するための資料
◇身近な販売方法の利点や問題点を説明できるようにする。 ◇中学生にかかわりが深い販売方法の利点と問題点を理解する。		・「賢い消費者になろう」 ワークシート(→P.114) No.3
◇自分の商品購入に役立てることができるようにする。	☆実際の自分の商品購入の時に役立てることができるようにする。	・「お買い物上手はだれ?」 ワークシート(→P.114) No.4 ・ハーフパンツ
◇契約の意味と、即時払い・前払い・後払いの特徴を理解する。	☆支払い方法が多様化している現状を知るとともに、無計画な購入、支払いにならないようにする。	・ワークシート
◇消費者の基本的権利と消費者基本法の主旨を理解する。 ◇消費者が適切な行動をとる必要があることに気づく。 ◇消費者の行動が商品を提供する側にも関係することに気づく。	☆事例をもとに具体的な解決策を考え、友達と意見交換をさせる。 ☆商品の説明書や表示の中から消費者の権利を読み取らせる。	・ワークシート ・事例プリント
◇環境に配慮した物資の選択・購入・活用・廃棄について比較検討し、より良い方法を考える。 ◇自分の家庭生活の問題点を見つけ、環境に配慮した消費生活を工夫する。	☆環境のことを考えて自分の家で実践している工夫を調べてくるように指示しておく。	・ワークシート
◇自分の消費生活について考える。 ◇自分の消費生活の問題点をより良く解決する方法を自分なりに考え、工夫する。 ◇生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができるようにする。	☆自分の生活と環境とのかかわりについて関心をもち、より良くしようとする態度が見られるようにする。 ☆一人ひとりの状況に合わせて、実行の可能性が高い内容を考えさせる。 ☆各家庭で実践するため、「お買い物体験レポート」を書いてくるように指示する。	・ワークシート ・「お買い物体験レポート」

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術・家庭における入門ガイド
実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
2学年
高等学校における実践事例
資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術・家庭における入門ガイド
実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
2学年
高等学校における実践事例
資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

本時の展開

導入 (7分)

展開 (39分)

まとめ (4分)

学習内容	学習活動
<ul style="list-style-type: none"> いろいろな購入方法の種類を考える。 それぞれの販売方法の種類が分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ハーフパンツを購入するための方法を考え、発表をする。
<ul style="list-style-type: none"> 販売方法の特徴をまとめる。 <p>学習テーマ 様々な販売方法を知ろう 「お買い物上手はだれ？」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○プレゼンテーション資料を見て、販売方法ごとに色分けした付箋紙に、利点と問題点を記入する。 ・店舗販売 <ul style="list-style-type: none"> 小売店 専門店 ・通信販売 <ul style="list-style-type: none"> カタログ インターネット
<ul style="list-style-type: none"> 考えた販売方法の特徴をもとに、班で意見交換し、整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○班で模造紙に班員の書いた付箋紙をまとめる。 ・班で利点・問題点を書いた付箋紙を模造紙に整理する。 ・各班の模造紙を黒板に掲示する。
<ul style="list-style-type: none"> 班でまとめた販売方法を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○専門店、カタログ、インターネットの3種類の販売方法の利点・問題点を発表する。 ○まとめた利点と問題点をワークシートに記入する。
<ul style="list-style-type: none"> 「お買い物上手はだれ？」のシミュレーションを行う。 「ハーフパンツを購入しよう！」で自分に合った購入方法を考え、意思決定をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ○店舗名を記入する。 ○選ぶ時のポイントになる条件を記入する。 ○利点や問題点を考えながら特徴を記入する。
<ul style="list-style-type: none"> 決定した購入方法と理由を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○購入方法を決定し、その理由を発表する。
<ul style="list-style-type: none"> 多様な店舗販売と無店舗販売の種類を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○訪問販売、街頭販売、自動販売機、コンビニエンスストア、消費生活協同組合など、多様な店舗販売と無店舗販売の種類を知る。
<ul style="list-style-type: none"> 次時の予告(様々な支払い方法について) 	

【本時の目標】

- ア 販売方法の特徴(利点や問題点)を考えることができる。
- イ 「ハーフパンツを購入しよう！」の学習で適切な意思決定をすることができる。
- ウ 自分の商品購入に役立てることができる。

金融教育の視点	指導上の留意点	その他(資料など)
<ul style="list-style-type: none"> ◇店舗販売・無店舗販売に分かれることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆いろいろな方法で購入したハーフパンツを見本として用意しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「賢い消費者になろう」ワークシート No.3 (→P.114)
<ul style="list-style-type: none"> ◇小売店や専門店の具体的な説明、通信販売のカタログや雑誌、インターネットや携帯電話による通信販売のサイトのプリントアウトを見て、それぞれの購入方法を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆分かりやすいように販売方法ごとに付箋紙を、専門店→ピンク、カタログ→黄色、インターネット→黄緑に色分けする。 ☆付箋紙1枚に一つ書き、一人最低2枚ずつ考えるようにする。書けていない生徒にアドバイスする。 ☆同じ意見は付箋紙を重ねて貼るように指示するとともに、まとめ方について説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料「『賢い消費者になろう』プレゼンテーション」 ・付箋紙 ・模造紙 ・マジック
<ul style="list-style-type: none"> ◇身近な販売方法の利点や問題点について説明できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆各班の代表に、班でまとめた内容を発表させ、教師が黒板にまとめていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「賢い消費者になろう」ワークシート No.3 (→P.114)
<ul style="list-style-type: none"> ◇購入方法についての意思決定を行い、商品購入に役立てることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆実物投影機を使い、書き方の説明をする。 ☆シャープペンシルの購入の授業を思い出させ、条件を考えさせる。 ☆利点と問題点の特徴を思い出させ、ワークシートに記入させる。 ☆机間指導をし、書き方が分かっていない生徒には利点と問題点を振り返るように指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「お買い物上手はだれ？」ワークシート No.4 (→P.114) ・実物投影機 ・ハーフパンツ
	<ul style="list-style-type: none"> ☆数名の生徒に、実物投影機を使って発表させる。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ☆生徒から出てこなかった販売方法について補足説明をする。 	
<ul style="list-style-type: none"> ◇様々な支払い方法について利点・問題点を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆次時で学習を行う様々な支払いについて、家の人に聞いてくるように指示をする。 	

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術・家庭における入門ガイド

実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
2年
高等学校における実践事例

資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術・家庭における入門ガイド

実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
2年
高等学校における実践事例

資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

実践の記録

ここでは、自分の生活から課題を見いだして自分の生活を向上させ、消費者としてあるべき態度や自覚を深めさせることをねらいとした。まず始めに、生徒にとって身近な商品を買った「シャープペンシルを購入しよう！」のシミュレーションや自分の筆箱点検「あなたの筆箱の中身はいくら？」を通して、消費者としての自らの課題を明確にした。

次に、様々な販売方法の利点や問題点を班ごとに考え、気づかせ、「お買い物上手はだれ？」で、自分に合った商品購入の方法をシミュレーションした。その後、様々な支払い方法と、携帯電話を題材とした「こんなときどうする？」で、トラブル解決の方法を学習し、その中から消費者として取るべき責任ある行動についても学ばせた。さらに、環境に配慮した生活を営むにはどうしたらよいかを考えさせ、自分たちの生活を見直すきっかけとした。

最後に、「あなたならどうする？」の実習（ケーススタディ）を取り入れ、自ら意思決定を行い、生活に活かす方法を考えることができるようにした。家庭生活での応用を促すために、「お買い物体験レポート」を課し、自分の変容を確認できるようにしたいと考えた。できるだけ実践的・体験的な活動を取り入れ、意思決定していくシミュレーションや実習（ケーススタディ）の学習活動を繰り返すことで、学んだことを実際の消費生活に活かせるようにした。一人ひとりの消費活動は小さくても、社会全体として捉えると大きな影響力があることを自覚させ、消費者としての義務や責任を理解させるとともに、主体的に社会とかがかわる能力や態度を育て、日々の消費生活の中で活かしていくようにした。

本来、本時の授業はプリント学習でいろいろな販売方法の特徴を押さえるところである。しかし、生徒全員が自ら考え、積極的に授業に参加する状態を実現するには追加的な準備が必要であると考えた。このため、前時までに生徒たちに、シャープペンシルによる商品購入のシミュレーションや筆箱点検などを通して、消費行動における自分の課題把握を行わせた。

本時では、多様な販売方法の利点や問題点を班ごとに考え、店舗販売・無店舗販売の特徴をまとめた。その際、生徒が考えやすいように、次の単元で製作する「ハーフパンツ」を商品に見立てたシミュレーションを行った。ハーフパンツは、生徒の需要が多いこと、男女ともに着用すること、着用目的や活用が幅広いことなどから、これを取り上げることにした。まず、販売方法の特徴について、利点と問題点を個人で考え、付箋紙を利用し記入した。通常、付箋紙を使っでの学習は投票などで使うが、自分の考えを書くようなときにも使う。付箋紙を使うことの欠点は書いている内容がクラス全員に見えないことだが、各自が作業を行うこととなったため、全員が一生懸命に授業に参加していた。その後、班で一つの紙にまとめ、クラス全員の前で発表させることにした。

次に「ハーフパンツを購入しよう！」のシミュレーションで意思決定を行い、購入方法と選んだ理由を明らかにしていった。その際、販売方法の特徴や、前時までに学習した選ぶ時のポイントや条件を想起させ、多くの情報や価値の中から判断し決定していくように支援を行った。

評価の観点から、身近な販売方法の利点や問題点が分かり、自分の消費生活における商品購入に役立てることができるかを、学習プリントの記述内容で見っていくこととした。



販売方法の利点や問題点について、各自で考え、付箋紙に記入する生徒たち



班ごとに一つの紙にまとめ、クラス全員の前で発表する生徒

教材・資料など

ワークシート No.2 「自分の商品の選び方を筆箱点検で確認しよう」

2年()組()番 氏名()

自分の商品の選び方を筆箱点検で確認しよう。 お買い物上手はだれ？
(1) あなたの筆箱には何がどのくらい入っていますか？それはどうやって手に入れたか？また、そのうちほんとに必要なものはどれでしょう。点検してみましょう。
Oよく使う △たまに使う Xほとんど使わない

予想合計金額 円

入っているもの	価格 円	入手先	必要度 ○△×
(例) 3色ボールペン	300円	自分で川原文具店で買った	○

合計金額 円

(2) 点検をしてみて気づいたことを記入しよう。

(福岡市技術・家庭科研究会で作成)



消費生活に関するアンケート（家庭科）

年 組 番 氏名 _____

1. あなたが自分で買い物をするものにどんなものがありますか？ あてはまるだけ○をつけてください。

- () 菓子類・飲料 () 衣料品
- () CD（レンタルも含む） () 小物
- () ビデオ（レンタルも含む） () 文房具
- () ゲームソフト () 本
- () 雑誌 () 薬・医薬品など
- () その他

2. あなたは、自分で買い物をする場合どのような方法で行いますか（どのような販売方法を利用しますか）？ あてはまるだけ○をつけてください。

- () 店に行って買う（店頭販売）。
- () テレビやラジオの商品紹介を見たり聞いたりして、電話やはがきやインターネットを利用して注文する（通信販売）。
- () 雑誌やカタログの商品紹介を見て、電話やはがきやインターネットを利用して注文する（通信販売）。
- () カタログによる購入
- () インターネットによる購入
- () その他

3. 自分では利用したことはないが知っている販売方法を知っているだけ書いてください。

4. 商品の代金の支払い方法を現金で払う以外に知っていますか？ 知っていれば書いてください。

5. 自分で買い物をした場合、これはいい買い物をした（賢い買い物をした）と思ったことはありますか？ あれば具体的に書いてください。

6. 自分で買い物をした場合、失敗した（損な買い物をした）と思ったことはありませんか？ あれば書いてください。また、それに対してどういう解決策をとりましたか？ その結果どうなりましたか？

失敗したこと	解決策	その結果

7. 今の社会の中で問題になっている悪質商法にどんなものがあるか知っている人は知っているだけ書いてください（言葉を知らない場合は説明で書いてもかまいません）。

8. 小学校の時に学習したことで、商品の選び方や購入の仕方などについて覚えていることを書いてください。

（福岡市技術・家庭科研究会で作成）

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校（社会）における入門ガイド
中学校技術・家庭科における入門ガイド

実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における2年実践事例
高等学校における実践事例

資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校（社会）における入門ガイド
中学校技術・家庭科における入門ガイド

実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における2年実践事例
高等学校における実践事例

資料
金融教育に関する年間指導計画の例
資料

3 中学校における実践事例

入門ガイド
小学校における入門ガイド
中学校(社会)における入門ガイド
中学校技術家庭における入門ガイド

実践事例
幼稚園における実践事例
小学校における実践事例
中学校における実践事例
2年
高等学校における実践事例

資料
金融教育に関する年間指導計画の例

資料

「賢い消費者になろう」 学習日 月 日

めあて

身近な販売方法の利点や問題点をまとめよう～ハーフパンツを買うとしたら～

	販売	販売
利 特 点		
問 題 点		



「賢い消費者になろう」

2年()組()番 氏名()

もし、あなたがハーフパンツを買うならば

この購入方法で買います 決定

この購入方法を選んだ理由は です

選ぶときのポイント				
条件				
利点や問題点を考えながら特徴を考えてみよう				
どこのお店で買おうかなあ？				
	店舗販売		無店舗販売	
実際にあなたがハーフパンツを買うならどんな購入方法を選ぶ？	ハーフパンツを購入しよう！			学習した販売方法で考えてみよう



「お買い物上手はだれ？」